

# 市政を問う!

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。9月定例会の一般質問は、9月7日(月)、8日(火)、9日(水)の3日間に13名の議員が質問しました。(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

## 代表質問

### 元気で活力ある八街市へ!

誠和会  
山本 義一



#### 医療体制について

**問** 医師不足が特に深刻な産婦人科、小児科、救急医療では医師が減ると残った医師の負担が重くなり、過酷な勤務体制などにより、辞めてしまうという悪循環が起きている。子どもの急な発熱や、けが等に対応する小児救急医療体制の整備充実が求められるが如何か。

**市長** 現在、市内には4つの病院と内科、小児科等の一般診療所が21機関あります。このため、平日や通常の医療については市民の方も、それほど不便さを感じていないものと思われまます。休日・夜間の対応としては、印旛郡市の小児救急医療整備を目的に開設された佐倉市にある小児初期急病診療所の運営に参加をして、市民がいつでも医療が受けられる体制を整えています。さらに小児初期急病診療所のバックアップ体制としては、印旛郡市小児救急医療支援事業があり、成田赤十字病院を

はじめとする4つの病院が待機病院となつて、24時間体制で救急患者を受け入れる仕組みとなっています。

#### 排水整備について

**問** 一時的な豪雨により、排水能力の限界を超え、家屋の浸水や道路の冠水する箇所がある。計画的な整備が急務であるが、市内で道路冠水する箇所と、その整備計画について伺う。

**市長** 8月初旬の台風9号の影響により、市内6カ所で道路冠水が発生し、そのうち4カ所で一時的な通行止め措置を講じました。今年度は国の交付金を活用し、排水施設の整備を積極的に進めており、8月末現在で道路排水6件、流末排水6件、合計12件の工事をすでに



#### 農業振興について

**問** 小麦は米に比べて格も安価といわれるが、反面、手間のかからない作物であり、収益的には悪くない作物であると考えられる。食料自給率の向上に、国内産が不足している小麦の生産振興の推進をしては如何か。

**市長** 本市における小麦の生産振興については、昨年度から「環境保全型土づくり対策事業」において、配布する種子に小麦を加えたところであり、この事業により78・7ヘクタールの作付が行われたところです。国産小麦の売り渡し価格の現状や、野菜生産を主流とする、本市農業における小麦づくりの位置づけから、生産を積極的に奨励することは難しい面もあります。安全・安心な農産物の生産や、ご質問の食料自給率向上といった観点からも、この事業を通じて、小麦の生産が拡大できると考えています。

#### 交通機関の利便性向上について

**問** 橋上駅改札を利用することなく、上り線ホームに入れるように、八街駅南口1階に自動改札の設置をJR東日本旅客鉄道株式会社要望しては如何か。

**市長** JR八街駅は自由通路と橋上駅の組み合わせで、改札口は1カ所ですが、JRでは、たとえ簡易な自動改札であるとしても、改札口を新たに設置するという事については、極めて否定的です。

**問** JR南酒々井駅入口手前に主要地方道成東酒々井線と東関東自動車道が交差する箇所がある。榎戸地区から5分で高速道路に入ることでできるように、そこに簡易な高速道路出入口の設置をするように東日本高速道路株式会社要望しては如何か。

**市長** ご質問の箇所については、酒々井インターチェンジ、あるいは佐倉インターチェンジとも近接していることなどから、現時点では要望は考えていません。